

3年生

1、交換している授業

理科・体育・書写（1組鈴木T、2組大木T）・図工・音楽

2、アンケート結果から読み取れること

利点 9割の子が先生が変わることをに対して楽しく思っている。

課題 若干数名変わることにに対して不安がある。（忘れ物など・・・）

4年生

1、交換している授業

図工・音楽・理科・外国語

2、アンケート結果から読み取れること

利点 先生が変わることにに対して、楽しいと思っている児童が多い。

課題 若干不安がある児童がいる。（性格的に引っ込みぎみなのか・・・）

5年生

1、交換している授業

算数、国語、理科、社会、外国語

2、アンケート結果から読み取れること

- ・3年4年とは教科担任制に対する意識が違う。

- ・授業で気持ちが切り替えることができる点や専門的指導に魅力を感じていることが読み取れる。

課題

- ・教科担任制を実施することと学校が楽しくなることは結びついていない。

6年生

1、交換している授業

2、アンケート結果から読み取れること

- ・児童が求めているのは教科の専門性。

- ・何年も教科担任制をしているためシステマ的になれているのではないかな。

- ・中学校の中1ギャップ解消に繋がっているのではないかな

- ・どの教科で教科担任制をすることで、不安解消に繋がっているかは不明。しかし、どの学年も不安より前向きな考えを持っている児童が多かった。また、低学年から担任以外が部分的に授業を行っていくことで、教科担任制のシステムに慣れるため、ギャップが解消されるのではないかな。

- ・教科の固定はできない。